

# 孤独や不安を抱える女性への支援 「ふらっとすみれ」事業【八尾市】

総事業費	4,472 千円
交付金額	3,354 千円

## 地域の実情と課題

生理用品の配付をきっかけにお困りの女性を相談支援につなげる事業（令和3年度実施）におけるアンケートでは、女性が抱える困りごととして、将来に対する不安が最も多くなっている。さらに、令和3年度地域女性活躍推進交付金を活用して実施した相談支援事業では、将来に希望を持って進み始めたい等、前向きな感想が寄せられる一方、対応できる日時が限定されるため、希望しても相談につながらないケースも散見され、いつでも気軽に相談できる環境が求められる。

## 事業の特徴

- ・ふらっと相談  
女性相談員を増員し、随時面談や電話での相談に対応する。
- ・すみれdePCレッスン、すみれワンズセルフ  
マンツーマンのパソコン講座や職業興味検査等を通じて利用者のスキルアップを図るとともに、相談のきっかけづくりとする。
- ・すみれカフェ  
相談員のファシリテートによる安心・安全な対話の場において、来所者同士の交流を促進する。
- ・ふらっとすみれセミナー・交流会  
夢や目標の実現に向けた活動の機運を醸成するとともに、参加者同士のつながりの形成を促進する。

## 事業の効果

電話相談を開始したことで、幅広い世代が相談につながりやすくなった。また、公募型プロポーザルで選定した受託者の創意工夫により、マンツーマンのパソコン講座や公式LINEの開設が実現し、パソコンレッスンをきっかけに相談につながるケースや、就労相談に発展するケースも散見され、女性が前向きに社会とつながることを後押しすることができた。公式LINEについては市内の様々な事業と連携しPRすることで、友だち登録者数が増加しており、積極的な情報発信が実現している。

## 目的・目標

- 事業の目的  
コロナ禍で孤独や不安を抱える女性が、いつでも気軽に立ち寄り、相談や交流を通じて不安を解消し、夢や希望をもって社会とつながることができるよう寄り添い、支援を行う。
- 事業の目標及び達成状況
  - ・男女共同参画が実現していると思う市民の割合（あなたは性別に関わらず男女が互いに認め合える差別のない社会が実現していると思いますか（「思う」「少し思う」の割合））：R4年度28.4%（R3年度27.5%）
  - ・ふらっとすみれ女性相談利用者数：延べ198（目標値：50）
  - ・ふらっとすみれセミナー・交流会参加者満足度：100%（目標値：85%）

## 連携団体

- ・特定非営利活動法人女性と仕事研究所  
本事業の受託実施
- ・八尾市政策企画部広報・公民連携課  
公民連携による取り組みのコーディネート
- ・第一生命保険株式会社、明治安田生命保険相互会社  
保険外交員による顧客への事業周知

## 今後の課題

受託者を公募型プロポーザルで選定したことから、事業開始が10月からとなった。窓口の周知が進み、事業が軌道に乗りにかけていることから、引き続き事業を実施する必要がある。女性同士が男女共同参画センター「すみれ」を拠点につなぎ、交流の輪を形成することで、交付金を前提としない事業運営（自走化）の実現をめざす。

